

METAL & WOOD RACK

メタル&ウッドラック MK-C83H

コーナー連結ハンガーラック3段取扱説明書

保存版

C83H190142

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。組み立ての前に「注意事項」をよくお読みいただき、正しくお使いください。事故防止など安全のために、注意事項は必ずお守りください。お読みになられたあとは、必ず大切に保管してください。

組立上の注意

●組立では平らな床の上で、裏が傾かないように段ボールや紙等を敷いて行ってください。
●組み立ての際は釘などを踏まないように十分に注意してください。
●お子様の手の届く所に小さな部品を放置しないでください。
●本製品はパーツを叩いて固定するため、叩いた箇所や連結部分の塗装ははがれる場合がございます。あらかじめご了承ください。

保管・点検上の注意

●使用中に変形や破損が生じた場合はすぐに使用を中止してください。
●変色や塗装のはがれにつながりますので、ペンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの製品・薬品は使用しないでください。
●お客様による破損および改修はいたしません。

使用上の注意

●組立後、重量物を置く際は必ず均等にしてください。変形や破損の恐れがあります。
●ブラケットとボードはすべて使用してください。ブラケットとボードを誤ってしまつと安定性能、耐荷重性能が著しく落ちます。
●転倒や破損の危険があるため、不安定な場所や段差のある場所には設置しないでください。
●壁面や家具の裏面などには設置しないでください。
●変色や変形の原因となるため、直射日光の当たる場所には設置しないでください。
●変色や変形の原因となるため、本製品により汚れたものを置かないでください。
●じゅうたんやクッションフロアなどと密着した状態で使用する場合は、長期の使用により設置面がへこむ場合がありますので、定期的に設置面を確認してください。
●変色や変形の原因となるため、設置する際は商品の取扱説明書に従って正しく設置してください。変形や破損の原因となります。また設置の際には必ず均等にしてください。
●天災などの不可抗力や不適切な管理方法、誤った使用方法に起因する破損や中品での購入による損害は弊社の責任ではありません。
●雨風以外での使用はいたしません。

商品のお問い合わせ・アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

店名:

購入店名メモ欄

購入日:

年

月

日

完成図

L字連結

ラック2台をL字に連結した場合

I字連結

ラック2台を横並びに連結した場合

製品仕様

品名

MK-C83H

材質

支柱・ブラケット: スチール (80%塗装) ハンガーバー: ステンレス
脚カバー: ポリプロピレン ボード: 合成樹脂化粧繊維板 (強化ビニール)

サイズ

W81×D41×H180(cm) (完成時)
※連結時は15cm幅サイズアップします。

重量

約12.2kg

耐荷重

ボード1枚当たり: 50kg、ハンガーバー: 20kg (総耐荷重: 170kg)

製造国

韓国

お手入れ方法

乾いた布で拭いてください。汚れがひどい場合は水拭きをした後、乾いた布で乾かしてください。

販売元

株式会社ドリームウェア
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-11-6
☎0120-133-888 受付時間: 平日10:00~18:00 (土日・祝日を除く)
<https://www.dreamware.jp/>

部品リスト

すべてのパーツがそろっているか必ずご確認ください

●ジョイント金具 ×2本

●脚カバー ×2個

●ブラケット (長) ×6本

●ブラケット (短) ×4本

●ハンガーブラケット ×2本

●ハンガーバー ×1本

●L字連結金具 (左用) ×3個

●L字連結金具 (右用) ×3個

●リバーシブルボード ×3枚

●支柱 ×4本

ご用意ください

■毛布やダンボール
床の保護のため

■軍手
■ハンマー

■組立や踏み台
※上段ブラケットの組み立て時に必要に応じてご準備ください。

L字連結金具にハンガーブラケットを取り付ける

最上段のL字連結金具にハンガーブラケットを取り付けます。

ハンガーブラケットを真横から見るとき

矢印の位置を均等に叩く

ハンガーブラケットは、受け部がついている方が下です。

しっかりと はめ込む

ブラケットの取り付け方

支柱の穴の広い方にブラケットのツメをかけ、ハンマーで左右均等に叩き、ツメの穴の狭い方にしっかりとはめ込むようにしてください。

ツメのはめ方に注意

✕

✕

L字連結金具にブラケット (短) を取り付ける

2段目、最下段のL字連結金具にブラケット (短) を取り付けます。

矢印の位置を均等に叩く

しっかりと はめ込む

支柱を組み立てる

①支柱2本に脚カバーをはめこみます。

矢印の位置を均等に叩く

穴の向きに注意

支柱の穴は図のように狭い方が下となります。上下逆に組み立ててしまうと他のパーツが取り付けられなくなりますのでご注意ください。
※上下を間違えて取り付けてしまった場合は、本製品の取扱説明書内「分解の方法」をご覧ください。

広い

狭い

上

下

②①の支柱2本にブラケット (短) を取り付けます。

支柱の裏面にブラケットを取り付けます。

矢印の位置を均等に叩く

取り付けしたブラケットの両端をハンマーで均等に叩きます。

矢印の位置を均等に叩く

③②で組み立てた支柱と本体のL字連結金具にブラケット (長) を取り付けます。

矢印の位置を均等に叩く

ボードを取り付ける

各段の上からボードをのせ、四隅を押し込みしっかりとはめこみます。最後に全体の歪み・たがつきがないかを確認して完成です。

L字連結

I字連結

ボードがはまりにくい場合は、四隅を均等に少しずつ押し込んでください。板の中央部を強く叩くと板が割れる恐れがあります。

組み立て前の注意事項

●本製品はハンマーでフレームをたたき圧入させて組み立てます。床を保護せず組み立てると思わぬ傷が生じる恐れがありますので必ず床面を保護してから作業してください。
●組み立て時音がでますので、夜間の組み立ては近隣に配慮して行ってください。

① MK-C83Hは本シリーズの高さ180cmのシェルフやハンガーラック (本体) に連結して使用します。高さの違うシリーズ商品には連結できません。

② 本シリーズの本体の取扱説明書を参照の上、下図の状態まで組み立ててください。

取付元となるラック (本体) を右図の状態まで組み立てます。
(ボードは外しておきます。)

ブラケットの取り付け方向について

※高品質なブラケットの取り付け時にL字連結金具をひっかけると、ブラケットは取り付け部を上に叩いて設置していただきます。取り付け部を下に向けて設置はできません。

ご使用中のラックに連結する場合は、板の上のモノを全て降ろして、板を外してください。

MK-C83Hの板の位置 (高さ) は取付元となるラック (本体) の位置と同じ位置にしか取り付けられません。

L字連結金具の取り付け位置

L字連結の場合

L字連結にする場合、ブラケット (長) にL字連結金具を取り付けます。

I字連結の場合

I字連結にする場合、ブラケット (短) にL字連結金具を取り付けます。

L字連結金具 (左用)

L字連結金具 (右用)

下記のL字連結金具の取り付け方を参照して、こちらの6箇所に取り付けます。

本体にL字連結金具を取り付ける

①ブラケットの支柱の近くはL字連結金具 (左用) をはめ込み、左にずらして支柱と位置を合わせます。
②ブラケット中央にL字連結金具 (右用) をはめ込みます。

L字連結金具 (左用)

L字連結金具 (右用)

L字連結金具取り付け方

ブラケットの取り付け部 (ツメ) にひっかけます。

下段の支柱先端にジョイント金具を取り付けます。

ジョイント金具の先端に残りの支柱を取り付けます。

穴の向きに注意!

内側から見たとき、2本の支柱の間が5mm程度になるまでしっかりと押し込んでください。

✕

✕

注意

支柱先端部分が図のように引っかかる場合があります。

この工程はふたりでの作業をおすすめします。

一人が両手で上下の支柱を支え、一人が支柱先端をハンマーで叩くように安全に作業できます。

上段を取り付ける

一番上の支柱穴 (2つ) に①ハンガーブラケット②ブラケット (長) の順で取り付けます。

中段を取り付ける

中段のL字連結金具の高さに合わせて支柱穴 (2つ) に①ブラケット (短)②ブラケット (長) の順で取り付けます。

ポイント

ハンマーでブラケットを叩いているうちに、先に取り付けした他のブラケットがゆるむことがあります。ブラケットを全て取り付け終わったら一度、再度ブラケットがしっかりと取り付けられているかを確認してください。

ハンガーバーを取り付ける

ハンガーブラケットの受け部にハンガーバーを取り付けます。

受け部にしっかりとハンガーバーを入れる。

使用例

板の高さやボード色を変えることで、自由自在にお使いになることができます。

ハンガーブラケット付きの板の位置を変更や、リバーシブルボードを反転し色を変更するなどアレンジ自在!

リバーシブルボードについて

ダークブラウン

ナチュラル

ボードはダークブラウンとナチュラルのリバーシブルになっておりますので、インテリアや好みに合わせてお使いください。

転倒対策用ネジについて

壁面

ネジ (両用)

本製品にある穴は転倒対策のねじ止め用としてご使用いただけます。このネジの両端が壁面に当たるようにして、ネジをしっかりと締め込んでください。

使用上禁止事項

物は均等にのせること 変形や破損の原因になります

✕

✕

✕

✕

✕

✕

✕

✕

寄りかからない・登らない

転倒の危険があり大変危険です

屋外で使わない

本製品は室内用に設計されています。屋外で使わないでください。